ボーリング柱状図

調　査　名　橋梁詳細設計業務委託

事業・工事名　平成29年度 主要地方道吉田豊栄線(戸島)交通安全施設整備事業

ボーリングNo											

シートNo

ボーリング名	Bor．4	調査位置	広島県安芸高田市向原町戸島地内	北　緯	34°　37’　42.9″
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	平成 29年 9月 28日 ～ 29年 10月 10日	東　経	132°　42’　43.4″
調査業者名		主任技師		現場代理人 / コア鑑定者 / ボーリング責任者	
孔口標高	216.62m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	試錐機	D1－B（東邦地下）
総掘進長	17.00m	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平0° 0°
使用機種	エンジン	NFD－13（ヤンマー）	ハンマー落下用具	半自動落下	
			ポンプ	BG－3C（東邦地下）	

標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
216.17	0.45	0.45	盛土、砂礫	黒褐			表層5cmアスファルト，以深砕石。
213.97	2.20	2.65	盛土、玉石混り砂礫	淡褐	緩い～中ぐらい		φ100mm程度の玉石。マトリックスは砂質土。1.7～1.9m間，コンクリート塊
213.62	0.35	3.00	盛土、玉石	淡青灰			コア長L=35cmの硬質玉石
211.92	1.70	4.70	盛土、砂礫	淡青灰	緩い～中ぐらい		φ30～50mm程度の亜円礫。マトリックスは中砂主体の混合砂。全漏水で土塊としての自立性に欠ける。掘削埋戻土砂と判断。
211.47	0.45	5.15	礫混じり砂	淡青灰			河床堆積物。φ30mm程度の亜円礫。マトリックスは粗砂主体の混合砂。
200.62	10.85	16.00	玉石混じり砂礫	淡褐～淡黄褐	中ぐらい～非常に密な		洪積世の甲立礫層。コア長L=5～10cmの硬質流紋岩玉石主体（max30cm）。混入頻度は2～5個/m。 マトリックスは中砂主体の混合砂と軟質クサレ礫及び細粒分で占められる。充填度は良好で，土塊としての自立性に富む。 15.2mと15.6mで漏水顕著。
199.62	1.00	17.00	風化流紋岩	黄褐	非常に密な		流紋岩の風化帯。層相は上位の「玉石混じり砂礫」に酷似するも，。マトリックス部に岩構造が見られるようになる。DH級，軟岩Ⅰに区分。

孔内水位(m)／測定月日：10/2 1.60 [illegible]

標準貫入試験

深度 (m)	0～10	10～20	20～30	打撃回数/貫入量(cm)	N値
1.15～1.45	12/11	5	12/9	29/30	29
2.15～2.46	2/11	4	4	10/31	10
3.15～3.45	4/13	2/14	6/3	12/30	12
4.15～4.45	2/11	6/14	1/5	9/30	9
5.15～5.45	6/11	8	8/9	22/30	22
6.15～6.21	50/6			50/6	250
7.10～7.10	貫入不能			50/0	
8.15～8.45	11	11	16	38/30	38
9.15～9.37	16	30	4/2	50/22	68
10.15～10.45	10	12	11	33/30	33
11.15～11.45	12	18	20	50/30	50
12.15～12.41	9	15	26/6	50/26	58
13.15～13.24	50/9			50/9	167
14.15～14.45	6/11	9	12/9	27/30	27
15.00～15.12	44	6/2		50/12	125
16.05～16.20	26	24/5		50/15	100
17.15～17.33	23	27/8		50/18	83

原位置試験：深度 (m)／試験名および結果 — 記載なし

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験
2.15～2.46	P-1	⊖	物理
3.15～3.45	P-2	⊖	物理
4.15～4.45	P-3	⊖	物理
5.15～5.45	P-4	⊖	物理

掘進月日：9/28，9/29，10/2，10/3，10/4，10/5，10/6，10/10